

配置・平面計画

①待合・窓口
現在は分散している窓口を集約化し、利便性の高いものとしします。また、多目的ホールと併せて、広々とした待合スペースを確保します。



コンパクトに集約された窓口イメージ

②執務室
出来るだけ壁を設けず、OAフロアにすることで、将来の変化にも柔軟に対応できる執務室とします。

③車寄せ・駐車場
庁舎入口付近に、おもいやり駐車場を設けます。また、車寄せから出入口や広場につながる屋根を設けます。

④駐車場からの動線
区役所駐車場から安全な動線を確保します。また、敷地内では歩車分離できる動線計画を行います。

⑤多目的ホール
会議室や待合、ホールのほか、地域の魅力発信や交流の場となる空間とします。また、木の暖かみが感じられ、休日夜間利用も可能な開かれたスペースにします。



木の暖かみを感じる「多目的ホール」イメージ

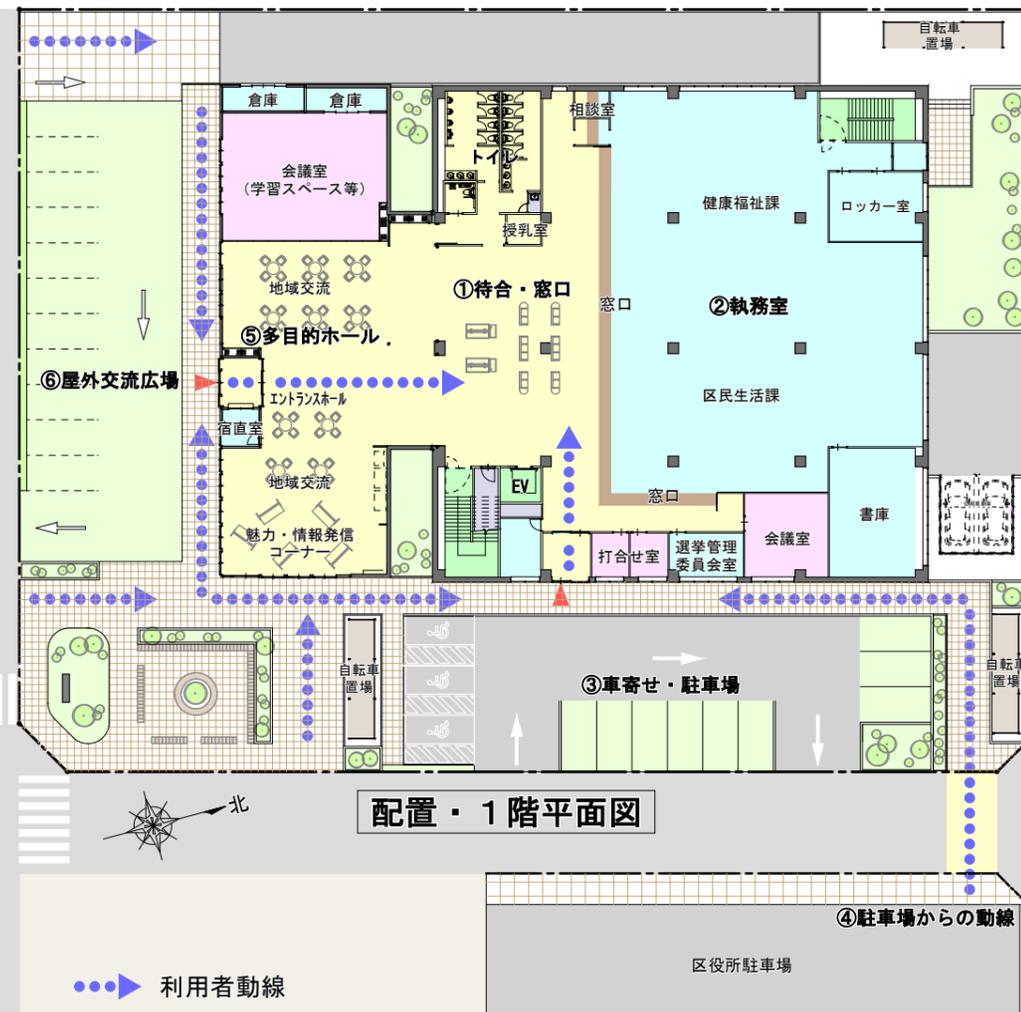


多目的な空間イメージ

⑥屋外交流広場
通常時は駐車場とし、イベント時開催時は賑わいの場としても活用できる広場を整備します。

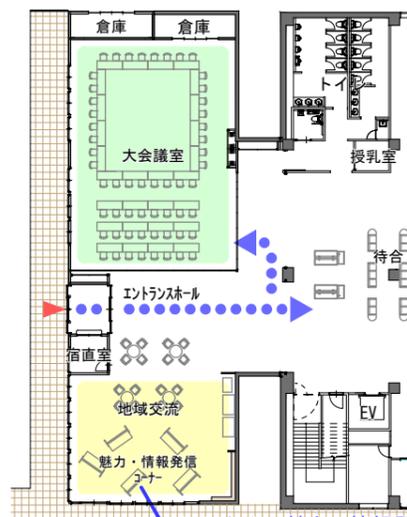


賑わいのある「屋外交流広場」イメージ



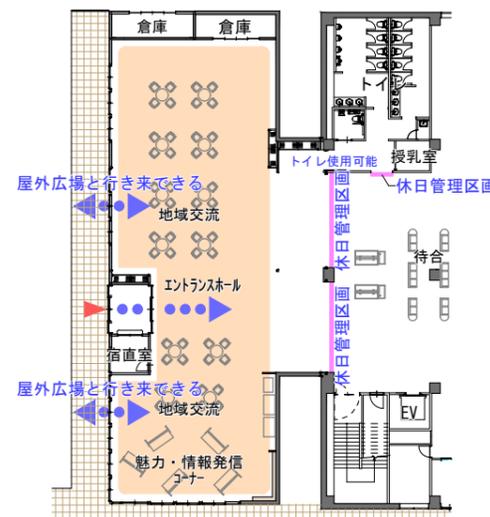
多目的ホール 利用イメージ

大会議室としての利用

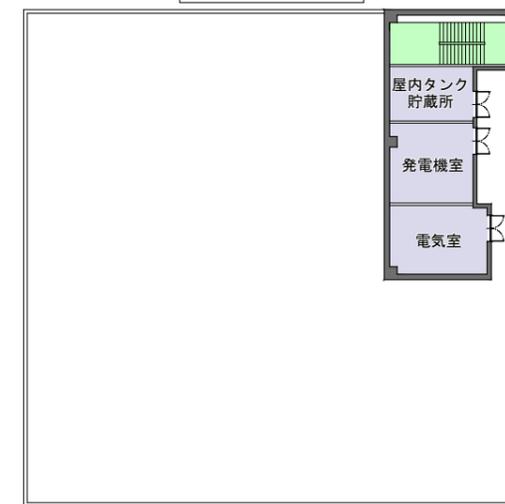


庁舎への動線を確保しつつ、大人数の会議室や災害対応窓口の設置、選挙の投票所などに利用が可能。

イベント等の開催時



イベント時は広い空間として一体利用が可能。また、屋外交流広場とも一体的な利用が可能。管理区分を明確化し、休日夜間の活用も可能。



エレベーター
エントランスや待合からも分かりやすく利用しやすい位置にエレベーターを設置します。

トイレ・授乳室
各階に多目的トイレやベビーチェアを設置します。また、1階には授乳室を設けます。

耐震性能
防災拠点として必要な耐震性能を確保します。

災害対策機能
災害対策室や備蓄倉庫のほか停電時も機能維持できるよう非常用発電機を設置します。

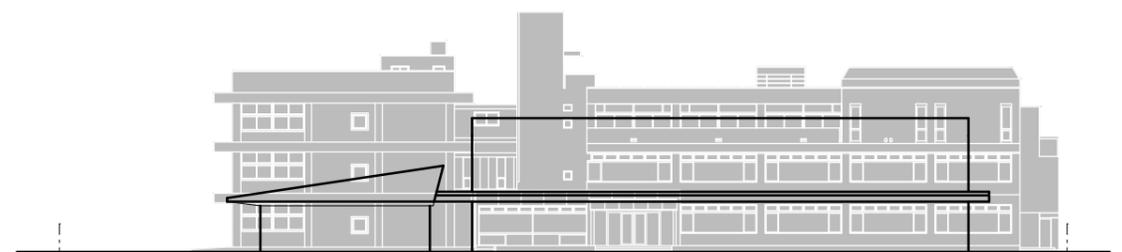
環境負荷低減機能
高断熱性能の検討などにより使用エネルギーを削減し環境に優しい庁舎を目指します。敷地内の緑化を図ります。

立面計画

北側の庁舎部分を2階建て、南側の多目的ホール部分を1階建てとし、建物全体の高さを抑えることで、周辺環境に調和した庁舎とします。



南側立面図



東側立面図

(注) 現時点での計画素案であり、今後の検討により変更が生じる場合があります。